

1

次の計算をしましょう。わり算はわり切れるまで計算しましょう。

(1) $18 - 6 \div 3$

(2) $4.29 - 0.6$

(3) 45×36

(4) $10.8 \div 36$

(5) $2\frac{3}{4} + \frac{2}{4}$

2

次の問題に答えましょう。

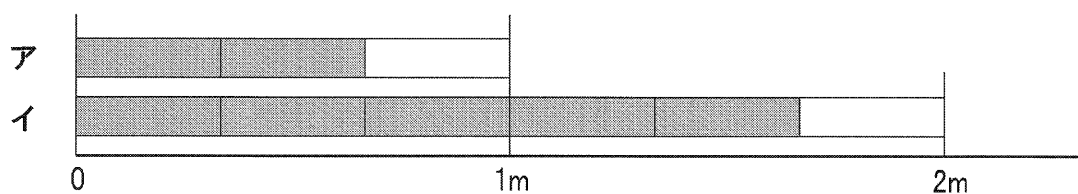
(1) にあてはまる数を書きましょう。

2.45は0.01を に集めた数です。

(2) 次の数を四捨五入して、 $\frac{1}{10}$ の位(小数第1位)までののがい数にします。
四捨五入する数に○をつけましょう。

32.194

(3) 下のア、イのテープの色がついた部分の長さを分数で書きましょう。



ア () m

イ () m

3

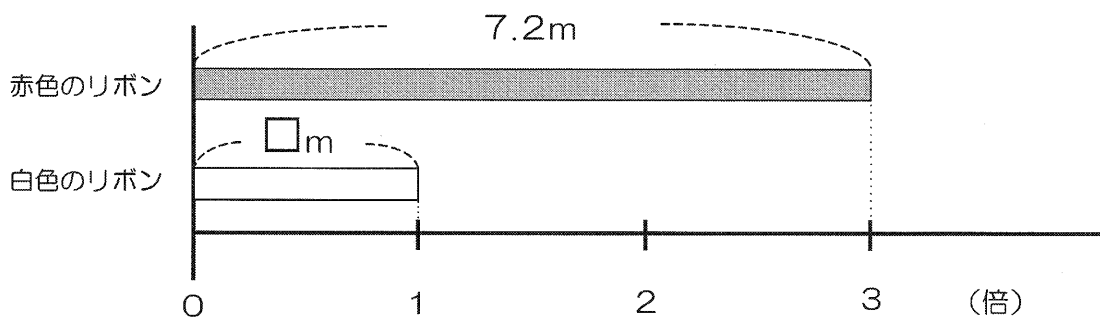
次の計算の答えを、() を使ってくふうして求めましょう。

() を使った式と答えを書きましょう。

$$2.5 \times 3 + 1.5 \times 3$$

4

赤色のリボンと白色のリボンがあります。2本のリボンの長さの関係を図で表すと、下の図のようになります。

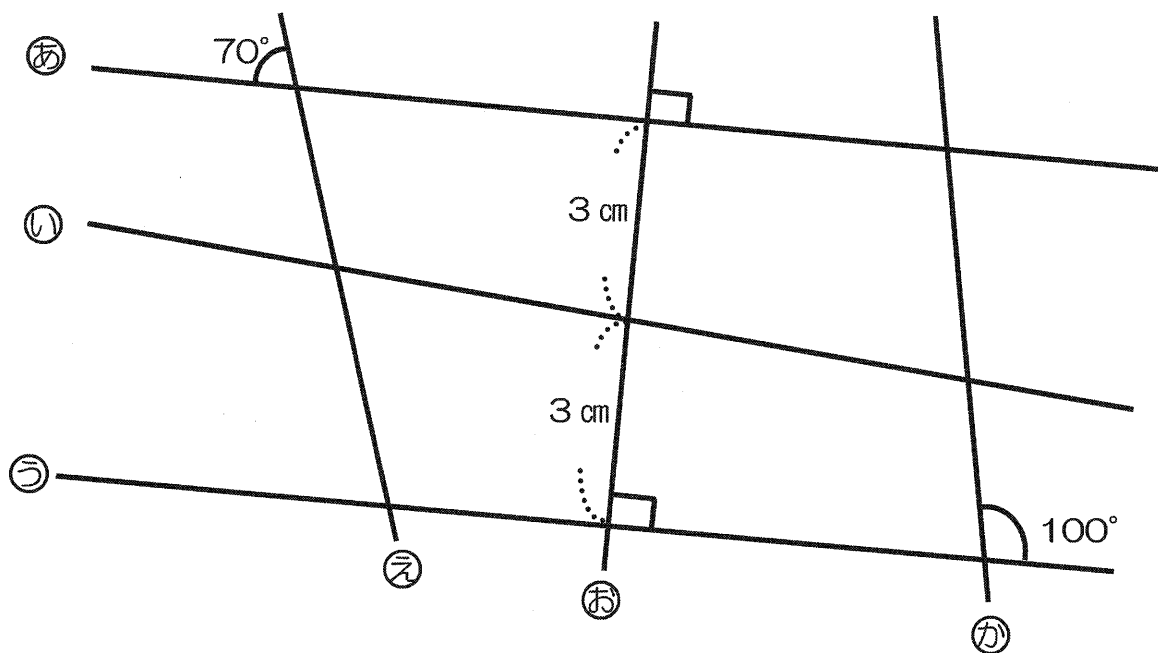


白色のリボンの長さを求める式を書きましょう。

5

次の問題に答えましょう。

(1) 下のように交わっている6本の直線㉠～㉢ががあります。



直線㉠と㉢は平行の関係であることが分かります。

直線㉠と㉢が平行の関係であるという理由は、平行な直線のどのような特ちょうから分かりますか。

次の特ちょう1～3の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 平行な2本の直線は、どこまでのばしても交わらない。
- 2 平行な2本の直線のはばは、どこをはかっても等しい。
- 3 1本の直線に垂直な2本の直線は、平行である。

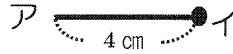
(2) たろうさんがひし形の作図の方法を説明しています。

1辺の長さが4cmのひし形を作図をしました。

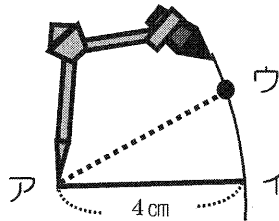
① ちょう点アをかきます。

ア●

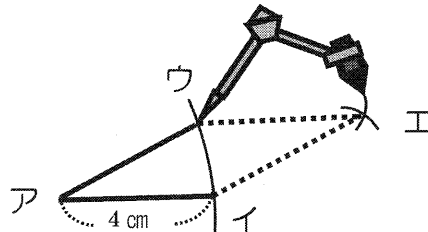
② ちょう点アから4cmのところをちょう点イをかき、ちょう点アとちょう点イを直線で結びます。



③ コンパスを4cmの長さにひらき、ちょう点アを中心として、半径4cmの円の一部をかき、ちょう点ウを決めます。その後、ちょう点アとちょう点ウを直線で結びます。



④ ちょう点ウを中心として、半径4cmの円の一部をかき、同じようにちょう点イを中心として、半径4cmの円の一部をかきます。円の一部分が交わったところを、ちょう点エにします。そして、ちょう点イとちょう点エ、ちょう点ウとちょう点エをそれぞれ直線で結びます。



たろう

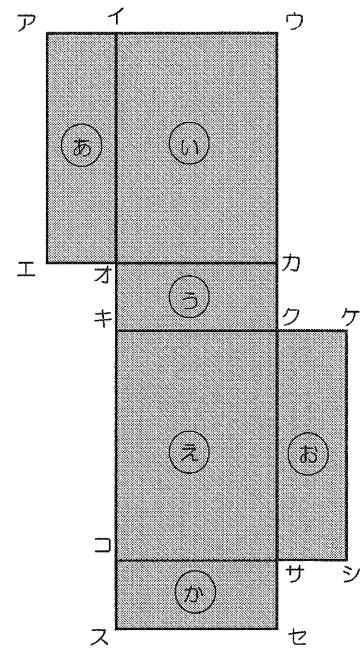
この作図の方法は、ひし形のどのような持ちょうを使っていますか。下の1~4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 向かい合った二組の辺が平行である。
- 2 4つの辺の長さがすべて等しい。
- 3 向かい合った二組の角の大きさが等しい。
- 4 2本の対角線が垂直に交わる。

(3) 右の図は直方体の展開図です。次の問題に答えましょう。

① 辺アイと重なる辺はどれでしょう。

② 面㊦と垂直になる面をすべて書きましょう。



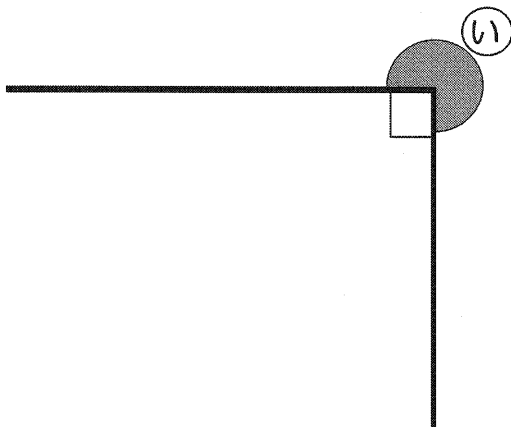
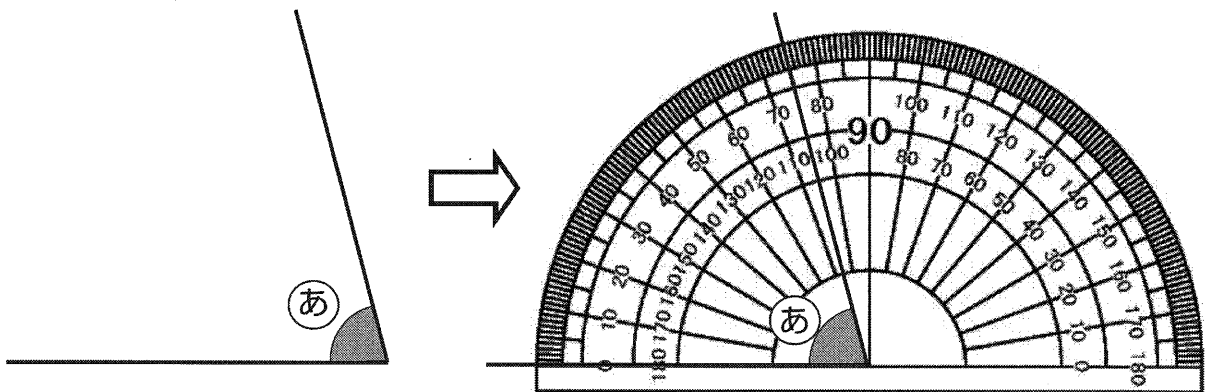
6

次の問題に答えましょう。

(1) にあてはまる数字を書きましょう。

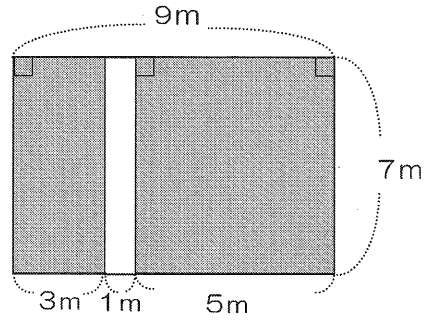
$$5704\text{m} = \text{ km } \text{ m}$$

(2) 次の㉞, ㉟の角の大きさは何度でしょう。



(3) 下の図のように、たてが7m、横が9mの長方形の野菜畑に、はば1mの道をつくりました。

畑の部分（ぬりつぶしたところ）の面積を求める式と答えを書きましょう。



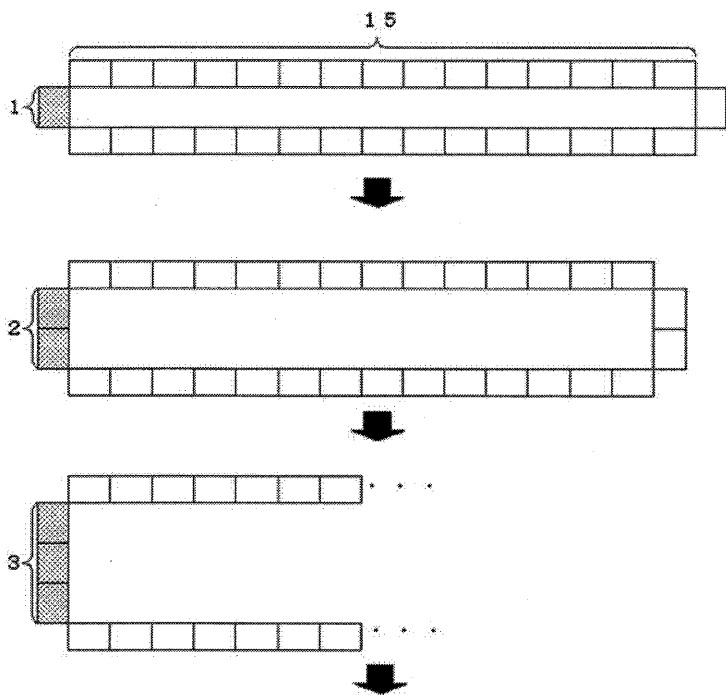
(4) 下のよう^がに、1cm方眼紙にア～カの形があります。アの形の面積は 4 cm^2 です。

アの形と同じ面積のものをイ～カの中からすべて選び、記号を書きましょう。

ア					イ				ウ				

7

同じ大きさの32このレンガをすべて使って、次のような長方形の花だんをつくりま
す。



たてを1こにすると、
横は15こになること
がわかります。

たてを2こにすると、
横は・・・



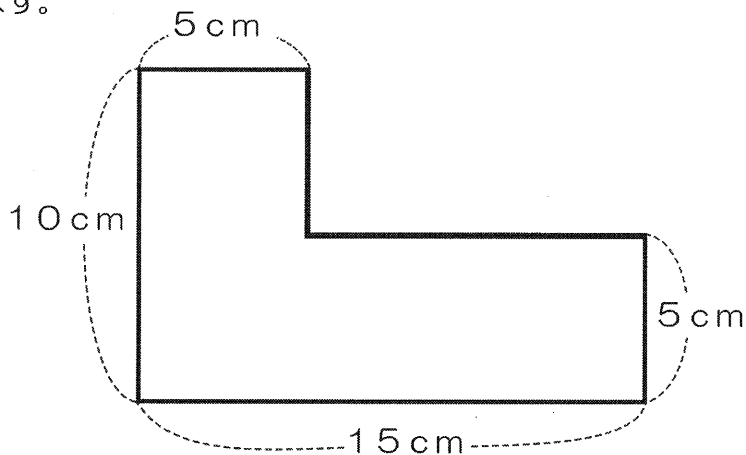
(1) たてのレンガを1こ、2こ…とふやしていったとき、横のレンガの数のかわり方を
下のような表にまとめます。表のあいているところに、あてはまる数を書きましょう。

たての数 (こ)	1	2	3	4	5	
横の数 (こ)	15					

(2) たてのレンガの数を△こ、横のレンガの数を□ことして、△と□の関係を式に表
しましょう。

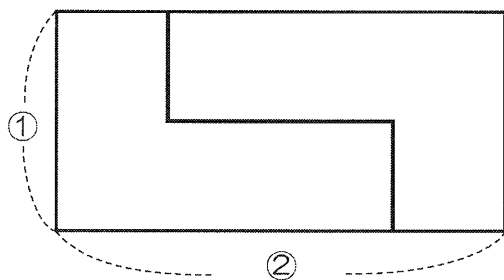
1

なおさんのクラスでは、下の図のようなL字型図形の面積を求める学習をしています。



(1) なおさんは、次のような図をかいて、L字型図形の面積を求める方法を説明しました。

の中にあてはまる数を書きましょう。同じ番号には、同じ数がはいります。



わたしは、L字型を2つ組み合わせて長方形にしました。

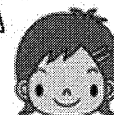
長方形のたての長さは① cm, 横の長さは② cmです。

長方形の面積は① cm × ② cm = ③ cm²です。

L字型の面積は、この長方形の面積の半分になるので、

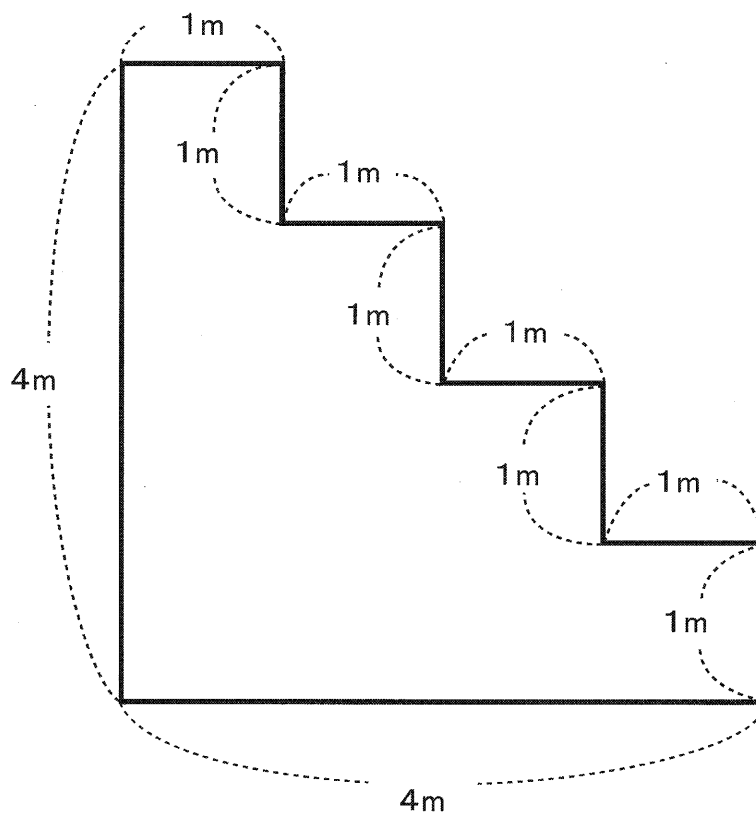
L字型の面積は③ ÷ 2の式で求められます。

だから、L字型の面積は④ cm²です。



なおこ

- (2) なおこさんの求め方をもとにして、下の図のような階段型図形の面積を求める方法を言葉や数を使って説明しましょう。



2

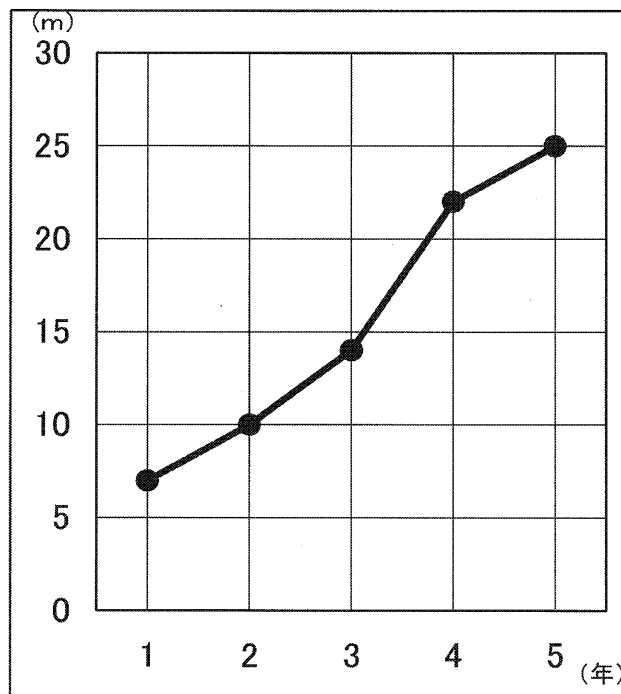
とおるさんの学校では、毎年4月に新体カテストを行っています。

とおるさんは、自分のソフトボール投げの記録を、学年ごとに次のような表にまとめました。


学年(年)	1	2	3	4	5
ソフトボール投げの記録(m)	7	10	14	22	25

そして、上の表を見て、ソフトボール投げの記録を下のような折れ線グラフに表しました。

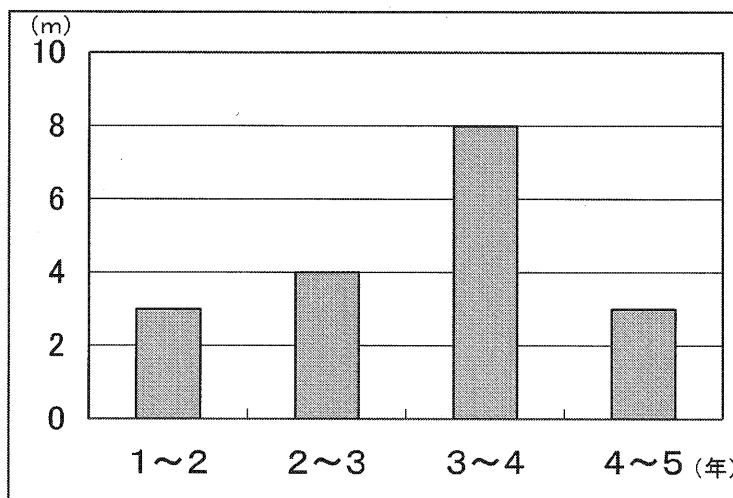
とおるさんの学年ごとの記録



次にとおるさんは、ソフトボール投げの記録が1年間にどれくらいのびたのかを表で調べ、記録ののびをぼうグラフに表しました。

学年(年)	1	2	3	4	5
ソフトボール投げの記録(m)	7	10	14	22	25
					
のび(m)	3	4	8	3	
学年	1~2年	2~3年	3~4年	4~5年	

とおるさんの記録ののび



とおるさんは、折れ線グラフとぼうグラフを見て、次のことに気づきました。



ぼうグラフを見ると、のびが一番大きいのは、3~4年だと分かる。
だから、折れ線グラフでは、3年から4年の間のかたむきが一番急になっているんだ。

折れ線グラフが、だれの記録を表したものを考えます。

とおるさんは、折れ線グラフの (あ) の部分と、みゆきさんの記録ののびを表した
ぼうグラフの (い) 部分を見て、次のように言いました。

折れ線グラフの (あ) の部分と、
みゆきさんののびを表したぼうグラフの (い) の
部分を見ると、折れ線グラフは、みゆきさんの記
録を表したものではありません。



- (1) とおるさんが、「折れ線グラフは、みゆきさんの記録を表したものではありません」と
わかったのは、折れ線グラフの (あ) の部分の変わり方と、ぼうグラフの (い) の
部分の記録ののびをくらべて、どのようなちがいがあるからですか。

それぞれのグラフを見て、そのちがいを、言葉や数を使って書きましょう。

- (2) 折れ線グラフは、だれの記録を表したものでですか。

名前を書きましょう。

これで、B問題は終わりです。

時間があれば、B問題はかい答して（見直して）かまいません。

ただし、A問題にもどってはいけません。